

教育な が れ や ま

第 84 号
編集発行 流山市教育委員会
TEL 04 (7158) 1111

新たな一步を踏み出す

流山市教育委員会教育長 田中 弘美



令和4年度がスタートしました。

新型コロナウイルスの感染状況はピークを過ぎた感がありますが、先行きは不透明です。

気を緩めることなく感染症対策をとった学校生活がしばらく続きます。

「新しい学校生活様式」を再確認しながら、少しでも気持ち穏やかに日々を送れるようにしていきたいと考えます。

さて、新年度を迎え、目標やめあてを一新し、新たな一步を踏み出したことと思います。「環境が変わる」、「生活スタイルが変わる」ことに期待や不安が混在していることと思います。そこで、少しでも不安を取り除き、満足した日を送るための心がけとして「かきくけこ」の極意を紹介します。

『かきくけこ』の極意

- | | |
|----------------|---|
| 【か】 <u>感謝</u> | 私たちは、色々な人の協力や支援で活動できています。常に周りの人に感謝の心が持てれば、苦しい時にも心に余裕ができ、人にも優しくなれます。 |
| 【き】 <u>気配り</u> | 人々のわずかな動作から、何を求めているかに気づき行動していくことが、人との関わりを豊かにしていきます。 |
| 【く】 <u>工夫</u> | 学習・遊び・生活等をする上で、よりよい方法を考え、工夫し、知恵を出すことで、さらに喜びを感じるようになります。 |
| 【け】 <u>謙虚</u> | 謙虚とは控えめで慎ましく、へりくだって素直な態度で接することです。謙虚な人は、信頼を得やすく、誰からも好かれます。 |
| 【こ】 <u>向上心</u> | 今の自分に満足することなく、いつもより良いものを求めようと努力しましょう。 |

学校生活において、学年や学級で仲間同士が語り合い、自分や仲間との大事な時間を分かち合い過ごす日々を大切にしてほしい。

何ができるか、それをどのように行うか、今ある環境の中で、自分たちができることに全力で取り組んでほしい。

そして、自分自身と向き合い、自分の弱さや強さを知り、自分を客観的に捉える目を養ってほしい。

その中で、自分も仲間も大切にできる心を育くみ、価値観を広めていってほしい。

新年度を迎え、「かきくけこ」の極意のもと、新たな目標（姿）を達成するための一步を踏み出してほしいと願います。

子どもたちが心身共に満たされた時間を得るためにも、多くの大人のサポートが必要です。今後とも保護者、地域の皆様には、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

◇ フレッシュ先生からのメッセージ!! ◇

◇流山市立長崎小学校 遠藤 航大 教諭◇

子どもたちと毎日学校生活を共にする中で、教師になれた喜びを強く感じています。それとともに、子どもの成長に深く関わる教員という仕事の責任も、日々感じています。子どもたちがのびのびと安心して学ぶことができる学級を目指すためには、学び続ける姿勢を持ち、子どもたちと信頼関係を築くことが大切だと考えます。そのため、子ども一人一人と向き合い、共に学ぶ姿勢を持ち続けていきたいと思っています。

◇流山市立南流山中学校 伊藤 佳菜子 養護教諭◇

私が学び成長した流山市で、憧れの養護教諭となり、生徒たちの成長を近くで応援できることへの喜びと責任を感じています。生徒たちが、心身ともに健康で過ごすことができるように、一人一人との関わりを大切に、個に寄り添った対応をしたいと思います。また、本校の生徒たちが目指す「日本一あったかい学校」に向けて、笑顔や挨拶、感謝の気持ちをもち行動することを心がけ、私自身があたたかい人間であるよう精進していきます。

おおぐろの森中学校 開校しました

4月6日(水)におおぐろの森中学校の開校式(始業式)が行われました。2・3年生が広い体育館に集まり、これから始まる新たな中学校での生活に期待を膨らませていました。8日(金)には、入学式が行われ、新1年生193名が入学しました。開校式及び入学式では、職員による校歌の披露もありました。全校生徒335名が、自然豊かな大畔地区で伸び伸びと学び、成長していく姿を期待しています。



タブレットを活用した授業の様子

タブレット端末が導入されて1年が経ちました。授業では、生徒同士の意見交換はもちろん、ミライシードのオクリンクやムーブノートを活用して自分の考えをまとめたり、相手の考えを比較したりしています。また、パワーポイントを使ってプレゼンテーションを行う姿も見られました。これからも研修を通じて、さらに活用方法を広げてまいります。



学校における徹底すべき感染症対策

- ①健康観察の徹底(体調不良者の登校停止)
- ②会話時のマスク着用(ただし、熱中症への対応を優先)
- ③定期的な手洗いの実施
- ④換気の徹底
- ⑤狭くて閉鎖された空間(部屋等)での密集状態の回避

令和4年度 流山市学校教育指導の指針

「学力・気力・体力」の流山の教育を推進
～学びに向かう力、共感する力を養い、自律する子どもを育む～



確かな学力

- ・情報教育ネットワークの活用
- ・SDGs(持続可能な開発目標)の取り組み

豊かな心

- ・教科横断的な取り組み
- ・児童生徒の把握
- ・福祉教育の推進
- ・教師力の向上

特別支援教育、
教育相談の充実、構築

- ・いじめ・不登校への支援
- ・個々に応じた支援

健やかな体
(安全教育の推進)

- ・体力向上の取り組み
- ・安全教育の取り組み

つながりのある教育の推進

地域とともにある学校づくり



- ・地域人材・教育力を生かした教育活動
- ・地域学校協働本部の活用
- ・保幼小中のつながりのある教育の推進

フレンドリーネットワーク

流山小中学生専用なやみホットライン

☎ 04-7150-8055 13:00～21:00

中学生はアプリからも相談できます。
・いじめ、学校、友達等について

教育相談室

(流山市教育委員会指導課 教育研究企画室)

TEL 7150-8390

- 9:00～16:30
- ・不登校児童生徒について
- ・学校生活の問題について

いじめ防止
相談対策室

(流山市教育委員会 指導課)

TEL 7157-1683

- 9:00～16:00
- ・いじめ、虐待について

家庭児童
相談室

(子ども家庭課)

TEL 7158-4144

- 9:00～17:00
- ・子どもと家庭について
- ・子育てについて

就学相談室

(流山市教育委員会指導課 教育研究企画室)

TEL 7150-8388

- 9:00～16:30
- ・個別の支援が必要な子どもの就学先について

